

◇地域レフェリーアカデミー（RAC） 活動が始まりました。

JFAが掲げる「地域審判トレーニングセンター」の3本柱の一つである「地域レフェリーアカデミー（RAC）」が、4月8日より開講しました。

RACは、審判員を早期に育成するために構成された取り組みで、「JFAレフェリーカレッジ」の地域版といえます。このことは次のようなことから設置がなされました。

世界に通じる日本独自の審判員に対する指導・育成システムの確立や審判員の環境の向上を図るため、また「21世紀のレフェリー改革アクションプラン」にある「JFAレフェリーアカデミー」設置の一環として2004年から立ち上がり、その後10数年の活動を経ながら着実にその目的を達してきた「JFAレフェリーカレッジ」ですが、「JFA審判ナショナルトレセン」による次の段階の取り組みへのシフトにより、その活動を地域での活動へ変えていく時期となってきました。世界をリードするトップレフェリーの育成という当初からの目的は変わらず、さらにこれまで以上に若い審判員への早い段階でのアプローチが必要であり大きな課題となってきています。各地域FAにおいては2級審判員の中の上位者を対象とした研修会を実施してきていることと思いますが、前述の課題を解決し、地域から20歳代でトップレフェリー候補となる審判員を輩出できることを目的とした地域RACの設立が必要と考えています。この地域RACは、優秀な若手レフェリーを短期間に集中的に指導し、技術や知識を習得させるとともに人間性の育成を目指すもので、JFAレフェリーカレッジで積み重ねてきた様々な知識や技法を活かすことができる再構築された「地域審判トレセン」の取り組みのひとつとなります。

ということを目的に実施していきます。

北海道レフェリーアカデミーマスターを山崎裕彦が、レフェリーアカデミーインストラクターを伊藤真也、荒屋寛、古曾部統太郎、三上正一郎が務めます。審判員は、堀悠雅（札幌）、宗像瞭（十勝）、板矢智志（札幌）、須摩和樹（小樽）が学びます。

◇北海道RACとして、

- ① JFAレフェリーカレッジの北海道版として、北海道在住の若い2級審判員を「1級審判員」であるトップレフェリーへと育成できる場とする。
- ② 若いレフェリーであり、かつ短期的集中的な活動ゆえ、審判技術や知識の習得に留まらず、人間性の育成も合わせて指導していく。
- ③ 早い段階で将来性ある審判員の発掘育成の場とする。

として実施して計画し、下記の日程で開催していきます。

- ① 4月 8日（土）～ 4月 9日（日） 札幌市
- ② 4月22日（土）～ 4月23日（日） 苫小牧市
- ③ 5月13日（土）～ 5月14日（日） 札幌市
- ④ 6月10日（土）～ 6月11日（日） 札幌市
- ⑤ 7月 1日（土）～ 7月 2日（日） 札幌市
- ⑥ 9月 2日（土）～ 9月 3日（日） 札幌市
- ⑦ 9月17日（日）～ 9月18日（月） 帯広市
- ⑧ 10月 7日（土）～ 10月 8日（日） 苫小牧市
- ⑨ 10月21日（土）～ 10月22日（日） 旭川市
- ⑩ 11月11日（土）～ 11月12日（日） 札幌市

